

通って・訪問して・泊まれる24時間365日 生活丸ごと支援

星が丘ホーム 通信



- 発行: 2024. 6. 10 NPO「福祉ネット星が丘」
- 連絡先: 神戸市垂水区星が丘 3 丁目 2-23 電話・FAX 078-708-3244
- e-mail: hosi3223@circus.ocn.ne.jp
- URL: https://peraichi.com/landing_pages/view/hoshigaokahome

映画「ダーク・ウォーター」が問う事

2024年5月25日 神戸朝日ホールにて
介護支援専門員 徳岡八重子（72）

今話題の環境問題の PFAS がテーマの映画で長編でした。一人の弁護士さんが何十年にも、わたって根気強く調べ上げていき、今なお闘いが継続中の、記録映画のような内容でした。デュポンという一企業の隠ぺい体質から、引き起こされた、国家をもうまく巻き込んでの、腹立たしい中身に怒りマックスでした。日本の水俣病の因果関係からの出来事と重なり合い。被害者が報われるまでの、長くつらい現実とは、他人ごとではないと痛感しました。

又家族愛のドラマでもあり、敏腕とは程遠い、しかし実直で誠実さが取り柄の弁護士さんとその家族の成長と、夫婦関係や子育ての悩み、同僚とのチームワークや、元弁護士の妻の夫を信じての献身的な支えが、ドラマの柱でもあるなぁと感心して見てました。

※PFAS 問題とは、単に環境を汚染する問題でなく健康障害も引き起こす可能性があります。多くは経口的に腸から吸収され、腎臓からほとんど排出されず、胆汁と共に排出されるが、再吸収を受ける。健康の影響として、①免疫毒性 ②脂質代謝異常 ③胎児及び幼児の成長抑制 ④腎がんのリスク と指摘されている。

※近場では2023年夏に、明石市住民の血液検査を行った所、あまり化のガイダンスに示された基準を超過している方の存在が明るみに出ました。汚染源は明石川に由来する水道水であると考えられているそうです。（一部神戸市西区もあり）しかし、アメリカの法的拘束力を超えていても、我が国は法的拘束力のない『勧告値』と決定しているの。

※熱や薬品でも分解しない化学的に安定な（人間に良いものではないが）水をはじく撥水性、紫外線でも分解されない性質。明石川等のは産廃処分場からの汚染

見てほしい対象の子育て真っ最中の方々はほとんど館内には見あたらず、私たちも含めグレーハザーの、あちらこちらでおなじみ様と出くわすぐらい。環境問題や戦争や平和活動で、常に社会悪と根気強く闘い続けておられる方たちとの出会いは心強くもありますが、環境や食の安全はジンワリジンワリと私たちの生活に、忍び寄ってきていることを実感しました。

今月のエッセンシャルオイル活用術

星が丘ホームではスタッフが自身の体調管理
利用者さまの体調管理のツールに自然の植物の力を取り入れています。
癒しや香りだけを楽しむだけでなく
健康をフォーカスして作られたエッセンシャルオイルを使用しています。

今月は『ティーツリー』です

清潔感あふれるシャープな香りが印象的な香りは、
気持ちを高めてくれるはたらきで、
お疲れモードのココロもほぐれ、
爽やかな時間を楽しめます。90 を超える成分を含み、
雨の季節には、ベタつくお肌のケアに、
水まわりや靴箱のニオイ対策に、
部屋干しの洗濯物にと大活躍すること間違いなし。

★星が丘ホームではアロマ介護士が常に常駐しています
(気になる香りや効能、セラピー体験随時受付中)
詳細はホームに問い合わせてください。)

ご興味のある方はどなたでも
参加できますのでお気軽にご連絡ください。

★フェミニンアロマについて

※紙パンツの弊害を軽減するため
9種類の精油をブレンドしたフェミニンアロマを
使用しています。
興味のある方はどうぞご連絡くださいませ。

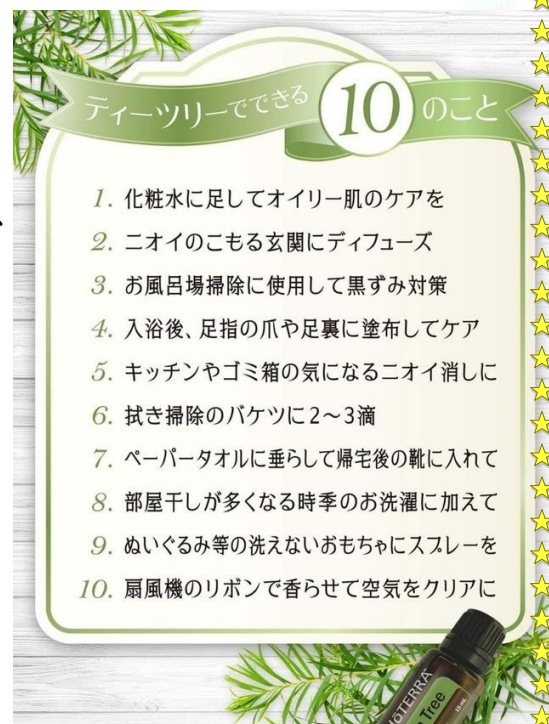
★好評中です★

誰でもできる『アロマクラフト』講座予約受付中です。(講座費 1500 円)

『介護アロマ、CBD 研究会 (お食事込み)』

毎月第3土曜日 18:30～参加費 1000 円

場所 星が丘コミュニティサロン3 階(星陵高校前。どなたさまもお気軽にご参加ください)



☆ シェアハウス開設のための
寄付のお願い



阪神・淡路大震災から 30 年目を迎えました。
私たちはより切実な介護支援を痛感し、多くの皆様方の支援により星が丘ホームを
24時間365日運営し、23 年を経過しました。
障がいの種別・世代を超え、ケアを必要とされている方に
必要なサービスを制度のあるなしにかかわらずこの間実践を積み上げてきました。
たび重なる介護保険法の改正により、軽度者への負担が強いられ、今後の課題として、生活弱者
のシェアハウスの必要性が高まってきました。「互いに助け合いながら地域で生き抜く！」
を支援する場として確立を目指しています。
是非とも、物件の提供及び、ご寄付の重ね重ねのお願いをいたします。
(一口3千円以上のご寄付の方はホームだよりで紹介させていただきます。)
振込口座 ゆうちょ銀行 14300-90413981

はっちゃん、ありがとう!!

今泉初子さん(72歳、全盲、パーキンソン病)の看取りに立ち会って

家内の初子の看取りに付き合うことができ良かった。

これもお世話になった星が丘ホームの理事長さん、施設長さん、家内にかかわってくれた多くのスタッフの皆様のおかげだと思っています。

私の判断で初子の死の間際にカラオケに連れていくことに反対もせず付き合ってくれたことは忘れることはないだろう。

常識では考えられないことだと私思っています。星が丘ホームだからこそ実現した話だ。

家内の初子が昨年の暮れに重度の嚥下障害と誤嚥性肺炎とで、入院加療の限界を突きつけられ、

「もう救急車呼べないですよ」と念をおされ退院してから5カ月、星が丘ホームにいた。

医師から覚悟してくださいと言われてから私は覚悟した。

初子が好きなラーメンをもう一度食べさせたいとの思いで初子に付き合ってきた。

でも、それはかなわぬ夢に終わったが・・・聴覚は死の間際までわかるということを知っていたので、最後に大好きな五木ひろしの歌を聴かせることができてよかった。

星が丘ホームの皆さんに見守られながら旅立った初子は幸せ者だ。



夫でもあり機能訓練士でもあり理事でもある
ご主人からメールをいただきました。
毎日がキセキのような経験をさせていただいた
私たちの方が感謝でしかありません。
本当にありがとうございました。
命の限り生き抜いてくださった初子さんへ

この様子は
YouTubeで
ご覧いただけます。



「星が丘ホームと
八重ママ」

で検索を、
ユーチューブで
日々の過ごしを
お届けしております。